








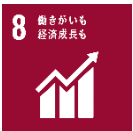









SDGs おおたスカイパートナー宣言書

(宛先)大田区長

私たちは、SDGsの内容を理解し、以下のとおり、大田区とともにSDGsの推進に取り組むことを宣言します。

<宣言日> 令和6年10月30日

事業者情報		
事業者名	株式会社カラース	
代表者 職・氏名	職名	代表取締役
	氏名	田尻 久美子
ホームページ URL (任意)	https://www.colors-g.co.jp/	
事業者ロゴ (任意)		
事業者としての2030年のあるべき姿		
<p>カラースでは地域に住まう方々の「心ゆたか」で「その人らしい」暮らしを応援し、さまざまな障壁にとらわれない多世代共生の地域づくりに貢献するため、子ども～高齢者までを対象とした福祉サービスを展開、継続するほか、地域の企業とともに地域課題の解決や地域産業の活性化に取り組んでいきます。またジェンダーや雇用形態にとらわれない柔軟な雇用体制を構築することで働きやすい職場を作り、地域に根差した企業を目指します。</p>		

これまでに取り組んでいる・これから取り組みたいSDGs 17のゴール・目標（複数選択可） （これまでに取り組んでいるゴール・目標：○ これから取り組みたいゴール・目標：●）					
					
○	○	○	○	○	
					
	○		○	○	○
					
○	○	○		○	

目標の達成に向けた取組内容等		
関連するゴールの数字を記入（複数記入可）	これまでの取組内容	これからの取組内容
4, 8	<ul style="list-style-type: none"> ・安全と安心を第一に考えた質の高いサービス提供に向け、毎月社内研修を実施するなど社員教育に力を入れています。 ・介護職を目指す方のための「介護職員初任者研修」や介護技術を学びたい方のための「マンツーマン講座」をおこなっています。 ・地域の小学校・大学などで福祉に関する授業をおこなっています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・社内研修の継続に加え、社内だけでなく社外のパートナー企業と研修の体制や内容を共有し、質の高いサービス提供を地域の企業とともに取り組んでいきます。
12, 13, 14, 15	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネのため社内で使用している照明器具は LED を使用しています。 ・資源の削減のため社内文書のペーパーレス化を実施しています。 ・福祉用具の中古品販売やシャワーチェアのレンタルなど、資源の有効活用となるリサイクル事業を推進しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ペーパーレス化による資源の削減のため契約書等に電子署名を活用していきます。 ・大田区内の自社拠点にて、駐車場を畑に変える「Colors 畑プロジェクト」を実施し、不耕起栽培で植物を栽培することによる緑地化や食育を目指していきます。

<p>1, 2, 3, 11, 17</p>	<p>・認定 NPO 法人グッドネーバース・ジャパンが行う、ひとり親世帯への食糧配付事業に賛同し、配付拠点の協力を行っています。</p>	<p>・配付拠点への協力を継続していきます。</p>
<p>3, 5, 10</p>	<p>・働きやすい環境づくりに向け、ハラスメント防止や LGBTQ に関する研修を実施するとともに相談窓口を設置しています。 ・様々な就労形態での採用を実施するとともに、出産・育児・介護に関する休暇制度を整備しています。</p>	<p>・ハラスメント防止やジェンダー差別に関する研修を継続し働きやすい職場作りを目指していきます。</p>
<p>3, 10, 11, 17</p>	<p>・「制度」や「世代」「障がいの有無」に関わらず暮らし続けられる地域を目指し、地域課題の解決に取り組んでいます。その一環として、傾斜のある道でもまっすぐ進む介助型車いす「COLORS®」を大田区内の企業とともに自主開発いたしました。</p>	<p>・大田区内の企業とともに自主開発した車いす「COLORS®」を区内外問わずより多くの方に使っていただけるよう販促を行っていくとともに、地域企業とのパートナーシップによる製品開発の価値や意義を伝えていきます。</p>